



かしま台自治会広報

防災訓練実施しました。

この暮らし日頃の備えで
守られる
地域と協力助け合い
防災訓練憂いなし



自治会広報第 01-002 号
令和 01 年 11 月 20 日

発行元
かしま台自治会
自主防災会
編集・作成
環境安全部会
五十嵐順次



—お知らせ—

かしま台住民の皆様 防災訓練にご参加ください。!

秋たけなわの候、皆様にはご健勝にてお過ごしのことと存じます。
さて、この度下記によりかしま台住民向けの防災訓練を実施いたします。
みなさま奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

—記—

- 主催 : かしま台自主防災組織
日時 : 令和 01 年 11 月 16 日 (土曜日)
午前 10 時 00 分 ~ 12 時 00 分
場所 : かしま台集会所
内容 : ①防災に関するお話
講師 遠藤防災士
塚原防災士
②備蓄非常食の配布と試食
③炊き出し訓練(おにぎりと豚汁)



かしま台自治会長

災害対策本部設置及び避難所開設

令和 01 年 11 月 16 日 (土曜日) 秋の好天の中、かしま台自主防災会主催の防災訓練が実施されました。

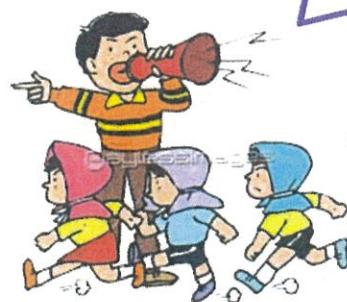
- ① 午前 8 時 30 分自治会会長が災害対策本部を設置
- ② かしま台自主防災会規定に基づき対策本部長の

自治会会長の「お知らせ」防災訓練実施の具体的な実施方法について 11 月 2 日自治会役員自主防災会役員にて会議、検討しました。

訓練日時: 予定通り
想定被災: 未明震度 6 弱の地震が発生、団地内に被害が出た模様
対策本部: 自治会長は集会所に災害対策本部を設置する
避難場所: 集会所に設置し開設準備する
炊き出しの準備する
全員避難: 対策本部長の挨拶
防災に関するお話:
遠藤防災士、塚原防災士の講話
炊き出し: 非常食の配布と豚汁の試食

かしま台自主防災会防災組織はパトロール隊、笑みの会、みんなの会、たすけ愛の会、ゴルフ同好会、民生委員、自治会班長、自治会役員が担当毎役割分担しております。

まずは自分・家族の安全を確保し無理のない範囲で行動してください。



指示により各担当毎に避難所開設の準備(班長さん有志(5~6名)に会場準備のお手伝いして頂きました。)

- ③ 笑みの会、みんなの会、たすけ愛の会、民生委員の皆様協力炊き出しの豚汁の調理開始しました。(食材の下準備は食材担当毎事前に各自用意しました。)



対策本部長の挨拶、防災士のお話

鈴木副会長の開始宣言でスタートする

- ①対策本部長(自治会長)の訓練開会の挨拶
訓練の趣旨の理解や大勢の参加者への御礼、防災士の紹介、炊き出しの豚汁、おにぎり、非常食の配布等々の紹介などされました。
- ②先崎那珂市長よりかしま台防災訓練実施にあたり「各地区、地域の皆様が日頃から災害に対する備えや災害時の対応等を各自治会で行われることは大変意義深いものである等々」の「御挨拶文」を頂き鈴木副会長より代読披露されました。



③塚原防災士のお話

防災の考え方として自助、共助、公助があるが防災士の役割でもある被害を減らす「減災」についてどう自助努力するのか先の東日本大震災や台風 15 号、19 号の被害を例題に又この団地の災害時の安全性、避難場所、避難方法など詳細な配布資料を参照し解り易く説明されました。

④遠藤防災士のお話

過去の大規模災害時において 7 割が自助、2 割が共助であり「自分の身は自分で守り」慌てず避難する。先の東日本大震災や常総市の水害、台風 19 号時の水害の防災対策、具体的対策地域協力など分析し自助について今後の改善、方向性など解り易く説明されました。また周囲の要介助者、要介護者の有無も知っておくことも大切です。
防災訓練はまず参加し皆一同することが避難であり地域の防災意識につながります。避難時の持ち出し品や避難時地震等で道路不通もあるので避難経路、場所の確認など見直しが大切です。配布されている「防災マップ」を家族で見直してください。全体通して大変有意義なお話をさせて頂きました。

炊き出し豚汁の食事タイム

炊き出し班が協力しあって調理した「豚汁」を参加者全員頂きました。大変美味しゅう御座いました。ご苦労様でした。



避難開始

午前 9 時半頃から避難者の受付開始しました。

- ①避難者は参加者名簿に各自チェックし配布物受け取る。(配布物は非常食、おにぎり、お茶)
- ②避難時西側住民は国道 R349 横断があるためパトロール隊は信号機付近で横断時の「交通安全見守り活動」を実施しました。
- ③訓練参加者は 103 名(男性 41 名、女性 62 名、内お子達 5 名)多数の方参加してくれました。(尚、西側住民 36 人、東側住民 67 人)

